



2023-2024 ガバナー月信

GOVERNOR'S

Monthly Letter

12

2023

December



© 中山仁史 / K2



世界に希望を生み出そう

地域に希望を育てよう！

国際ロータリー第2510地区 2023-2024年度ガバナー 松浦 光紀

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル 7F

TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512 E-mail: rid2510@pxva.ne.jp <http://rid2510.org>



国際ロータリー第2510地区

2023-2024年度地区目標

「地域に希望を育てよう」

1. クラブの戦略計画を打ちたて、会員増強を実現しよう
2. ポリオデーに参加しよう
3. 地域に根ざした青年奉仕を充実させよう
4. オンリーワンチャレンジをみつけよう

・ ガバナーメッセージ	1p
・ 【第一報】 2024年シンガポール国際大会のお知らせ	2p
・ 日本人親善朝食会	4p
・ ガバナー公式訪問例会報告	5p
・ 10月財団・米山記念奨学会寄付	7p
・ 函館ロータリークラブ例会場変更のお知らせ	8p
・ 新会員のご紹介、ガバナー事務所からのお願い	9p
・ ハイライトよねやま	10p
・ コーディネーターニュース	12p
・ 10月会員数・例会数報告	16p
・ 地区カレンダー12・1月	17p
・ ガバナー事務所だより・編集後記	18p
・ 表紙の解説	19p



ガバナーメッセージ

国際ロータリー2510地区
ガバナー

松浦 光紀

(小樽南 RC)

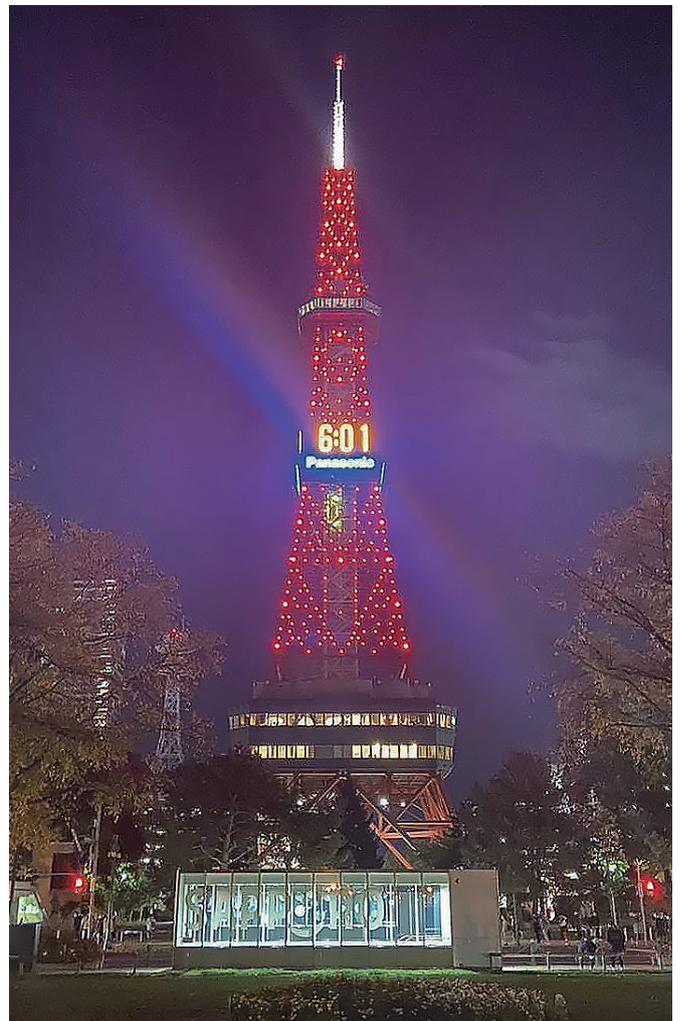
11月19日から21日まで神戸で開催された、ロータリー研究会に参加してきました。

ゴードン・マキナリー RI 会長ご夫妻も参加され、盛大に執り行われました。

会議の中で、10月24日の世界ポリオデーに参加した地区から推薦された、写真コンテストの最終審査が行われ、当2510地区は、札幌大通り公園内のテレビ塔のライトを18:00丁度にライトをブルーからポリオ根絶のシンボルカラーのレッドに変わる一瞬を地区会員や米山奨学生、財団の留学生等参加

者全員で写しました。その後、同会場で募金活動を行い、その時の写真をコンテストに提出していました。ロータリー研究会の会場でコンテストのベスト8に入っていることを知らされ、大変驚きました。

その後更に、関係者による最終審査があり、当地区は第2位に入選することが出来ました。皆様のご協力を頂き感謝いたします。



【第一報】2024年シンガポール国際大会のご案内



RI国際大会推進委員会（PG）

大日向 豊吉

シンガポールにおいて開催されます国際大会にご参加ください。
シンガポールには、大小のビジネスイベントを主催し、素晴らしい体験を参加者に届ける力があります。

新たな視点、インスピレーション、希望を互いに分かち合うことが出来るでしょう。
世界一流のダイニングや文化的なアトラクション、エネルギー溢れる講演と分科会等、国際大会は特別な体験に溢れております。

世界と希望を分かち合うため、皆様のご参加をお願い致します。

お申し込み期限 2023年12月29日（金）まで

<日程>

2024年5月24日（金）～29日（水）4泊6日

<旅費>

お一人様 380,000円

<航空会社>

C I（中華航空）エコノミークラス ビジネスクラスへ変更する場合は+240,000円

<利用ホテル（予定）>

VOCO オーチャード シンガポール IHGホテル（予定）

MRT オーチャード駅から徒歩5分に位置し、シンガポール随一のショッピングモール、ION ショッピングセンターから徒歩5分です。マリーナベイと市庁舎から車で10分、チャンギ国際空港から車で20分です。

<旅行費用に含まれる内容>

航空料金（中華航空）

宿泊料金…シンガポール4泊（朝食付き）※2名1室利用（アーリーチェックイン含みます）

日程表の送迎費用 空港とホテルの送迎及び、団体行動中は係員のご案内いたします。

<旅行費用に含まれない内容>

- ・ 燃油費用、空港利用料、その他諸税 約45,000円（2023年9月現在のものの変動があります）
- ・ 任意 / 国際大会登録料（各自）、北海道ナイト参加費（各自）、オプションツアー代、海外旅行保険、
- ・ 一人部屋希望者追加費用 220,000円

【ご案内事項】

参加人数を20名様で旅行費用を算出させて頂きましたが、人数に満たない場合は変更になる場合がございます。また、お一人部屋、ベッドタイプのご希望は施設の事情によりご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

なお、御取消料は国際大会による現地施設の都合により、お申込み後からは旅行費用の**30%**がかかります。

その後、御取消料はお取消し日により取消料率が変わります。（国際大会期間の為、規定が厳しいことをご理解願います。）

2024年シンガポール国際大会日程表

日次	月日 (曜)	地名	現地時間	交通機関	行 程	食 事
1	5 / 24 (金)	千歳発 台北着 台北発	15:00 18:15 20:05	CI131 CI755	空路にて台北空港経由シンガポールへ <シンガポール泊>	夕: 機内
2	5 / 25 (土)	シンガポール着	00:40 02:00	専用車	到着後ホテルへ(ホテルアーリーチェックイン) 休息を 別途: 添乗員大会登録受付IDカード取得 <シンガポール泊>	朝: ○ 昼: 夕:
3	5 / 26 (日)	シンガポール	午前	専用車	*大会日程 5月26日(日)~開会式出席 会場: マリーナベイ・サンズ・エキスポ&コンベンションセンターにて *北海道ナイト開催 <シンガポール泊>	朝: ○ 昼: 夕:
4	5 / 27 (月)	シンガポール			*大会日程 5月27日~29日 本会議 29日閉会式 <シンガポール泊>	朝: ○ 昼: 夕:
5	5 / 28 (火)	シンガポール		専用車	終日: 自由行動にて(チェックアウト11:00) 夕方: シンガポールチャンギ空港へ	朝: ○ 昼: 夕:
6	5 / 29 (水)	シンガポール発 台北着 台北発 千歳着	02:00 06:55 08:35 13:30	CI756 CI130	空路にて北海道へ	朝: 機内 昼: 夕:

* 運輸機関、現地事情によりスケジュールが多少変更になる場合がございます。

② パスポート残存期間: シンガポール入国時に有効残存期間が6ヶ月以上必要です。ご確認くださいませ。

【お申込み・お問合せ】

(株) オールイントラベル 函館市富岡町1-3-3

電話: 0138-44-3939 FAX: 0138-41-8890

メール: hayashi@all-in-travel.co.jp

担当: 林 真彦



佐藤芳郎国際ロータリー理事主催

日本人親善朝食会

～国際ロータリーの世界のリーダーと接するひととき～

2024年5月26日(日)



朝食会会場

より強い絆をシンガポールで深めよう!

7:00 開場・受付

7:30 開会 ゴードン R. マッキナリー R I 会長
スピーチ(予定)

9:00 閉会

先着順 **600**名まで

登録料 **10,000**円



佐藤 RI 理事



ゴードン 会長

会場周辺 Map

会場:ラッフルズシティコンベンションセンター フェアモントボールルーム **4階**
住所:80 Bras Basah Road,Singapore,189560 TEL :+65 6339 7777



▲周辺地図
参照してください

access

- ・地下鉄(MRT) レッドライン(North-South Line)【NS25駅】
- ・グリーンライン(East-West Line)シティホール駅より徒歩10分【EW13駅】
- ・オレンジライン(Circle Line)エスプラネード駅より徒歩10分【CC3駅】
- ・タクシー:スイスホテルザスタンフォード正面玄関にて下車

ガバナー公式訪問例会報告

恵庭ロータリークラブ

10/25

10月25日 松浦光紀ガバナーをお迎えし、公式訪問が開催されました。コロナも明けて、例年通り会長・幹事・エレクト懇談会、クラブ協議会、公式訪問が滞りなく開催が出来ました。当クラブの特徴でもある市内小学生を対象とした相撲大会の事、中学生を対象にしている野球大会が審判不足で開催できない事、高校生を対象にした交換留学を1970年から29人している事、大学生を対象にした米山奨学生を支援している事を報告させていただき深く青少年奉仕活動に共感して頂きました。

クラブ協議会では、各委員長より今年度の事業計画を発表しそれぞれの委員会に助言を頂きながら活動内容に高く評価していただきました。その後、会員全員との例会を開催し、交換学生のサマンサ・米山奨学生のタックからスピーチをしてもらった後に松浦ガバナーよりご講演を賜りました。

講演では地区テーマ・地区目標・ガバナーの思いをお聞きし会員もロータリー活動意欲が上がり充実した時間になりました。後半にはご自身のお話までしていただき今出来る事、やりたい事を事前に計画する必要性についてお話いただき感銘をうけました。

最後は全員にて記念撮影をし、ガバナーのお人柄のおかげで終始、和やかな雰囲気にて開催できましたことを感謝いたします。また、我々会員一同も今後の活動を活性化し広く理解をしてもらいながらロータリー活動がより多くの方々に奉仕出来る様に邁進してまいります。最後になりますがお忙しい中貴重なお時間を頂きありがとうございました。



室蘭北ロータリークラブ

10/31

令和5年10月31日（火）松浦光紀第2510地区ガバナー、鈴木高士第9グループガバナー補佐、石川稔地区副代表幹事、守屋聡第9グループガバナー補佐幹事にご出席いただき、ガバナー公式訪問例会が開催されました。

松浦ガバナーの卓話では、ロータリアンになるまでの歩みや活動に関する思いとともに、多様性 (DIVERSITY) の分野において求められている女性会員増強を考える上で、既存のルールに縛られないフレキシブルな対応が求められていると語られました。また会長・幹事懇談会では当クラブの創立50周年記念事業として行なっている知利別川（室蘭市）の美化活動について、公共イメージの向上につながる活動としてご評価いただき、低地の看板とSNSなどのメディアの併用を例に挙げ、ロータリークラブの社会的ポジションが上がるほど興味・関心が多くなり、会員増強にもつながるのではとお話をいただきました。

時代環境や社会環境の変化に応じてどのように対応していかなければならないか、考えるきっかけをいただいたことであります。



札幌ロータリークラブ

11/8

プロジェクトの検証のためのタイへのご出張から帰国されたばかりにもかかわらず、11月8日、松浦ガバナーが当クラブへ公式訪問をしてくださいました。懇談会およびクラブアッセンブリーは当クラブの理事・委員長をご紹介させていただくとともに、私たちにとりましてはガバナーのお人柄に触れさせていただくまたとない機会となりました。半日に亘ってガバナーとお話しさせていただき、ガバナーが多様な職種を経験された第一級のビジネスマンであること、多彩なご趣味をお持ちになるダンディーな方であることを改めて認識いたしました。例会でのご講演では

- ①ロータリーが発展していくためには常に変化している世の中の考え方や行動様式に対応してロータリー自体も変化していかなければならない。
- ②それぞれのクラブが全会員を巻き込んだうえで次の5～10年後に向けてこれからの方向性を丁寧に定めていく努力をして欲しい。
- ③地域に対する奉仕やパブリシティを通してロータリーの公共イメージを向上させ、ロータリーの存在感を示すことが必要である。
- ④女性会員の比率を増加させることはクラブをよりはつらつとしたものにしていく効果がある。地区全体の女性会員比率10%を目指したい。
- ⑤奉仕はインパクトのあるプロジェクトにすること。ポリオプラスプロジェクトはさらにもう一步の努力が必要となっている。

といった貴重なお話しを頂きました。今後のクラブ運営の指針としたいと思います



江別ロータリークラブ

11/9

2023年11月9日、松浦光紀ガバナー、中山仁史地区幹事をお迎えして、セレモニーホールはやしにて江別クラブのガバナー公式訪問が執り行われました。

今年度当クラブより出向している菊田政徳ガバナー補佐と新館 忠義ガバナー補佐幹事同席のもと、10時30分より会長・幹事会を行いました。今年度の主な活動内容を報告させていただいた後に、松浦ガバナーから今年度の地区目標と重点項目を中心にお話をいただきました。

11時30分よりクラブ協議会が開催され、各委員長から年間の活動計画が発表されました。松浦ガバナーからは、各委員会についての講評をいただき、女性会員を増強する意義についてもお話しされました。

12時30分より第2952回目の例会が開催され、松浦ガバナーよりご講話をいただきました。卓話ではユーモラスにご自身の経歴について紹介をされ、ガバナーのお人柄を温かく感じることができました。例会終了後に出席者全員で記念写真を撮影し、和やかな雰囲気のもとガバナー公式訪問が終了いたしました。

最後に、松浦ガバナーにおかれましては、お忙しいところご訪問いただき、誠にありがとうございました。



小樽南ロータリークラブ

11/10

11月10日(金)松浦ガバナー、齊藤仁地区代表幹事、佐藤慶一ガバナー補佐をお迎えして、最後のクラブ訪問を開催致しました。会長・幹事懇談会、クラブ協議会と和やかな中にも68クラブを公式訪問した中での貴重な意見を頂きました。例会では質疑応答形式とし進行しました。

会員からの質問としては「会員数が少ないクラブの運営工夫について」「会員数の減少に伴う合併の検討の有無」「地区大会の評価」等、活発な意見交換が行われました。松浦ガバナーからは、以下のような回答をされました。「特に人口が少ない地方では、会員数の少ないクラブが存在しますが、そのようなクラブにも町の名士やリーダーとしての存在がいて、彼らがリーダーシップを発揮し、クラブを巧みに運営しています。確かに会員数の減少により閉鎖されるクラブもありますが現時点で合併を検討しているクラブはありません。」

さらに地区大会については「歴史や慣習、形式にとらわれすぎる意見もありましたが総じて、大会もお食事もお好評でした」とのことで会員全員の笑顔を得ておりました。ホームでの公式訪問とのことで終始和やかではありましたがガバナーとしての観点から当クラブへの耳の痛いご意見等、今後のクラブ運営に必ずや活かせるべきものと共有してまいります。

最後になりますが、松浦ガバナーの公式訪問を支えて頂いた68クラブの皆様、有難うございました。



米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

深川RC	飛弾野 貴広	会員(1回)	10月26日
深川RC	轡田 光章	会員(2回)	10月26日
深川RC	成田 昭彦	会員(8回)	10月26日
砂川RC	武田 昭二	会員(4回)	10月27日
札幌南RC	小倉 泰彦	会員(1回)	10月27日
札幌南RC	舟本 秀男	会員(1回)	10月27日
室蘭北RC	齊藤 崇	会員(2回)	10月30日
室蘭北RC	工藤 一人	会員(5回)	10月30日

米山功労クラブ

深川RC	第18回	10月26日
------	------	--------

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

札幌北RC	谷口 昭博	会員(3回)	10月2日
-------	-------	--------	-------

例会場変更のお知らせ

謹啓

向寒の候、ますますご清栄のことお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度函館ロータリークラブの例会場は1月から下記に変更いたしますのでお知らせ申し上げます。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

函館ロータリークラブ例会場

<新 例会場>

会場名 函館国際ホテル

住 所 〒040-0034

函館市大手町5番10号

TEL 0138-23-5151

※2024年1月4日は祝日週休会に変更致します。

以上

新会員のご紹介



千歳 RC
小渡 信洋
令和5年11月9日
地方銀行



苫小牧 RC
千葉 孝三
令和5年11月24日
自動車販売

※入会日順

ガバナー事務所からお願い

1. クラブの例会・会員数報告について

毎月の最終例会から15日以内にガバナー事務所へFAXかメールにて提出するようお願い致します。

2. 変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日、職業分類をお知らせ下さい。

また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、お写真を至急ご報告くださいますようお願い致します。

3. クラブの移動例会等について

地区ホームページにフォームがありますので、アクセスしてご連絡下さい。地区ホームページ⇒クラブ情報⇒例会変更フォームの順でアクセスできます。(ホームページにアクセスが難しい場合はFAX、メールでお送り下さい)

4. 各月ごとのクラブ会報について

当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。

5. ガバナー月信への原稿寄稿について

特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真1~2枚をご同封願えればと考えています。原稿締切り日は毎月5日です。(メールでのご連絡にご協力ください)

ガバナー事務所

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階

TEL(011)207-2510 / FAX(011)207-2512

E-mail: rid2510@pxva.ne.jp 執務時間: 午前10時~午後5時30分(土・日・祝日休み)

最新ロータリーレートは地区HPをご覧ください



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol. 284

2023年11月13日
発行

秋の外国人叙勲 米山学友に旭日中綬章



旭日中綬章 リン マンレイ 林 曼麗さん (1981-83・1996/東京保谷RC)



2006年、女性初の故宮博物院院長に就任。退任後、大学教授として教鞭をとる傍ら、大学付属美術館の活動や日本での講演など精力的に活動。2018年、日本との友好親善関係増進に貢献した個人や団体に与える外務大臣表彰受賞。現在、台北教育大学芸術の造形デザイン学部名誉教授。

(写真：2019年 米山梅吉記念館50周年式典時撮影)

1. 米山学友が紺綬褒章を受章 後輩たちへの言葉

中国出身の米山学友、しゅうじゅんけい 周 順圭さん (1962-64：東京西RC、1964-65 & 66-68：東京世田谷RC) が8月26日付で内閣府から紺綬褒章を授与されたことを受け、11月9日、都内で褒章伝達式が行われました。昨年当会へ50万ドルをご寄付いただ

いたことにより、当会から内閣府へ申請。これが正式に認められ、今回の受章に至りました。

伝達式には、周さんと愛子夫人、当会の小沢一彦名誉理事長、若林紀男理事長、相澤光春副理事長、第2750地区の粕谷啓之米山記念奨学委員長、東京西RCの富田和宏幹事、東京世田谷RCの松本宜春会長、洪崇富幹事、矢作千鶴子直前会長、大友敬元会長、東京大学ニューヨー



褒章と木杯を受け取った周さん(左)と愛子夫人

クオフィスの増山正晴理事長が臨席されました。

小沢名誉理事長から紺綬褒章と木杯を受け取った周さんは、「米山奨学金には本当に助けられました。そのお返しは当然のことだと思っていましたので、このような賞をいただくとは思っておら

ず、とても驚きました。世間では後期高齢者といわれる87歳になりましたが、私は常に後期貢献者でありたいと思っています」と、受章を喜ばれました。現役奨学生・学友らに向けては、「奨学金としていただいたお金は大切に使い、たくさん勉強してほしいです。卒業後は、その力を社会に還元することで、社会に貢献してほしいです」と、後輩たちにエールを送りました。

2. 異なる景色から見る米山奨学事業の意義

9月4日、ベトナム出身の米山学友で、さいたま大空RC直前会長のチャン コン トゥアンさん (2008-10/幸手RC) が、大宮シティRCにて卓話を行いました。

母国の若い人材を日本に送り出し、ベトナムの経済や教育水準向上を目指すジャパンオープンコンソーシアム協同組合で専務理事を務めるチャンさん。幸手RCでは素敵な方々に出会ったことで人生観が変わり、誰かの役に立つことの素晴らしさを体感したそうで



卓話するチャンさん

す。自身が会員になったきっかけは、同胞の先輩から「米山学友らで構成されるロータリークラブがある」と紹介されたこと。憧れだったロータリー会員として活動する中、「当時はありがたさを

強く感じていましたが、会員として改めてこの事業の意義を考えると、教育、親睦、経済援助を通じて世界平和、国際親善、人材育成など、まさにロータリーの目的を体現するこの上ない事業だと思います」と語りました。

3. 2024 学年度奨学金申込み状況

10月15日に締め切りを迎えた2024学年のロータリー米山記念奨学金（学部・修士・博士／地区奨励）には、指定校563キャンパス（地区を超えた指定校の重複含む。前年度569キャンパス）から1,202人（1,334人）が推薦されました。被推薦者の国・地域は、中国52.1%（54.6%）、ベトナム13.8%（13.6%）、韓国10.3%（9.0%）、インドネシア3.0%（2.9%）、次

いでネパール、モンゴル、マレーシア、台湾の順となっています。課程別の応募状況は、博士課程19.2%（17.5%）、修士課程34.3%（34.2%）、学部課程43.2%（44.6%）となっており、2019年度以降、学部生の申込みが最も多い傾向にあります。なお、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、9地区16校から計32人の応募がありました。

4. 寄付金速報 — 米山月間へのご協力に感謝 —

前年同期比

+ 4.4%

普 - 1.3% 特 + 7.8%

10月までの寄付金は、前年同期と比べて4.4%増（普通寄付金：1.3%減、特別寄付金：7.8%増）、約2,540万円の増加となりました。

10月末時点で累計額が6億円を超えたのは四半世紀ぶりとなりました。10月の米山月間にご協力をいただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。今年も残り2か月を切りました。引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

5. 支援に感謝 ウクライナ学友が来日講演

ウクライナ出身の米山学友、セゾネンコ テチアナさん（2017-19／大阪城南RC）がホームカミング制度で来日し、世話クラブが主催する「ウクライナ支援講演」（10月27日開催、協賛：吹田RC）で、侵攻後の生活や母国の未来について語りました。講演会には、国際ロータリー第2660地区延原健二ガバナーやロータリー会員・家族、米山学友などオンラインを含む300人弱が参加しました。

テチアナさんは大阪大学大学院で博士号を取得後、母国ウクライナに帰国。製剤化学者として勤務する日々が一変したのは昨年2月24日の朝でした。

「戦争が始まった。皆、仕事には来なくて良い。自分で安全を確保するように」。上司からの



指示でした。その日以降、テチアナさんは仲間とともに、食料や医薬品、おむつなどの物資を届けるなどボランティアに従事。大阪城南RCでは彼女の苦境を案じ、緊急支援金を集めて送ったところ、テチアナさんは自分や家族のためではなく、すべて支援物資の購入や輸送、困窮家族の援助に充てていたことがわかりました。「自分も苦しいはずなのに、われわれのお金を一番有効なことに使いたいという気持ちで使ってくれた。すごい子やなど。だったら、もっと支援の輪を広げてあげたい」と、今回の企画の発案者である西谷雅之会員は語ります。

この日の支援講演に寄せられた義援金はなんと4,027,350円。使途については随時、大阪城南RCのHPで報告されるということです。

もうすぐ締切

普通寄付金 申告用領収書の申請は 11 月末まで！

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は 11 月 30 日です。当会ホームページのメニュー、

寄付金について → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。

特別寄付金については来年 1 月下旬、自動的にクラブ経由で送付されますので申請は不要です。



第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 中里 公造（川口モーニング RC）

私は現在2年目のARC(ロータリーコーディネーター補佐)を務めています。毎月のコーディネーターニュース(以降 C ニュース)を読むのが楽しみです、他の地域リーダーの皆さんの考え方等はとても参考になっています。さて毎月発行のC ニュース、必ず読んでいます方はどれくらいの比率だと思われますか？

と言いますのは、先日地区内のある会合でC ニュースのことが話題になりました。しかし、ガバナー月信を通して毎月読んでいたと答えた方は、エッと驚くほど少ない人数でした。

地域リーダーの皆さんがそれぞれの担当の立場での考えや事例発表等々、さらには日本のロータリーの現状や進むべき方向性を感じることが出来るのがC ニュースであると思います。

C ニュースの内容を参考にして地区やクラブの活動にも是非とも参考にしていただきたいと思います。

ロータリーの情報を得る手段は、以前と比べると格段に増えました。皆さんも様々なジャンルから最新の情報や歴史に関する多くの情報等を得ていると思います。

「ロータリーの友」誌も重要な情報源ですが、残念ながら読書率となるとかなり低いといわれています。

ロータリーの友の宣伝をするわけではありませんが、「アーカイブ」として検索機能があることをご存知でしょうか？何か疑問に思ったことを調べるにはとても良い機能ですし、私もよく利用しています。今まで以上に友誌の活用方法が増えたと思っています。

ARC としても My ROTARY の活用により、その時々のロータリーの会員数の推移等の資料作りは容易になりました。しかし世界や日本の会員数の年度ごとの資料作成には、数字の正確性を含めて結構苦勞された方もいらっしゃるかと思います。そういった点でも友誌を活用しましょう。ロータリーの歴史を知る上でも大変貴重な地域雑誌であると思います。そしてC ニュースも毎月読んでください。

ARC として、第1, 2, 3地域合同で4月に開催されるクラブ活性化セミナーや GETS、ロータリー研究会等々に参加して、RI の最新情報を得たり、日本のロータリーリーダーの皆さんから貴重な情報を得たり、様々な発表等を聞く機会はとても参考になっています。地区内の会員さんにも是非聞いてほしいと思う企画が満載です。

クラブ活性化セミナーは、地区の主な役職についている方は参加できます。是非来春のクラブ活性化セミナーに参加して、ロータリーを楽しく学びませんか？

「ロータリーの魅力」



第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 田中 久夫（高崎 RC）

1 ロータリーに入って四半世紀以上が経つが、一つの疑問に引っかかって最近まで悶々と過ごしてきた。

答えの輪郭はボンヤリと見えるのだが、どうやっても焦点が合わず、まるで恋する女性に愛を告げても、一向に色良い返事がもらえない不良中年のごとく馬齢ばかりを重ねてきた…。ところが先日、不意に一陣の疾風が吹いてこの恋患いの霧が晴れたのである。

「そうか、わかったぞ！」

と思わず叫んでみたものの、それは改まって他人様に報告するほどのものでもない。それでも、長年の隔靴搔痒から解放されて、いま私には愛する「ロータリー」の素顔が良く見える。

2 順を追って説明すると、私は以前から「ロータリーの魅力」についての明確な答えを求めていた。自分は何のためにロータリーに入ったのか？ ロータリーを続ける自分はいったい何を求めているのか？ そういった疑問の答えを探してきた。

ロータリーの魅力について、「それはロータリーによって「人生の目的」を知ることが出来るからだ」と言う人がいる。「ロータリーは人生の目的を知るための自分磨きの旅を経験することが出来る場所であり、そこに魅力がある」と言うのだ。果たして、「人生の目的」すなわち「人が生きる意味」とは何か？

これまで多くの先覚者たちがそれを説いてきた。新渡戸稲造や内村鑑三といったクリスチャンが言う人生の目的は、「品格の完成」にあるという。仏教・真言宗の教えでは、人生の目的とは「心を磨くこと」だと言う。経営の神様と称された故・稲盛和夫氏はその著書のなかで、人生の目的とは「心を磨き、魂を高めること」であり、「それは生きる目的、人生の意義そのもの」だと言い切る。

ここまではいい。しかし、これらの言い方はちょっと難しい。「品格の完成」だって？ 意味は分かるものの、もっとストレートに人生の目的を表現できないか、それを探してきた。

3 あるとき、何気なく TV の音楽番組をみていると、そこには私と同世代の女性シンガー松〇谷〇実さんが出ていた。

MC が彼女に聞いた。

「貴女の人生の目的は？」

彼女は言った。

「人生をエレガントにおくることよ」

その瞬間、私の頭のなかにイナヅマが走った。

「そうだ、これだ！」

本物のアーティストには、難問を一言で解き伏せる破壊力がある。だから、彼女の作った曲は売れるのだ。

4 ロータリーは、自分の人生をエレガントにするためのサプリメントだったのだ。しかし、その用法には注意が必要だ。栄養補給のため適量ならば OK だが、過ぎればかえって毒にもなる…。依存し過ぎて離れられなくなる人も出てくる。私がそうだ。

ロータリーのこの魅力をロータリアン以外の人たちに伝えることが、私たち RPIC、ARPIC のお役目であるのかも知れない。多少、他人様の人生に対して危険を含んでいるかも知れないが…。

“なぜロータリー財団へ寄付するのですか”



第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター 飯村 慎一（宇都宮90RC）

財団とは一般的に、“一定の目的のもとに寄付された「財産」の集まり”と言われ、公益を目的として管理運営されている組織です。その目的に賛同した方々が寄付することにより成り立つ組織で、賛同が無ければ、又、寄付が無ければ財団は存在しなくなります。因みに、国際ロータリー(RI)は、寄付ではなく会費(人頭分担金)を徴収し組織運営しており、会費未納クラブはRIの会員として認められません。

ロータリー財団の目的は、何でしょうか。財団は、健康・教育・環境・貧困のキーワードの下、多様な奉仕活動に取り組みながら世界平和を目指しております(ロータリー財団章典)。その財団の奉仕活動は幅広い分野で展開されておりますが、ここでは代表的な活動のポリオプラスについて4つの視点から考えてみましょう。

(1)寄付はロータリアンの貴重な財産です。ポリオプラスへいくら支出しましたか。

・2021-22年度の財団支出(3億3,040万ドル)の内、ポリオプラスへの支出は1億5,000万ドルで全体の46%で一番多く、重点的に配分しております。グローバル補助金が22%、地区補助金が8%と続きます。

(2)そのポリオプラスへの支出金は、どの様に使われていますか。

①ワクチン接種への意識向上(RAISING AWARENESS)へ36% ②こどもへのワクチン接種へ35% ③ワクチン開発へ12% ④ポリオの検知&監視へ9%などです。①については、地域により接種へのためらいや誤情報があり、地域の宗教家や有力者との良好な関係を構築することが重要ですので、その接種への意識向上へ最も多くの資金が配分され、全体の36%(5,360万ドル)が使われています(“ROTARY”誌, 2022年10月号)。

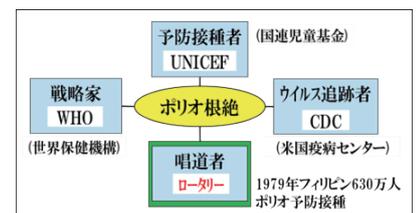
(3)ポリオプラスへの支援の成果は挙がっていますか。

・1988年に125ヶ国で35万発症例が2022年には30症例で2ヶ国にまで減少しました。この34年間で、もしポリオワクチンを接種していなければ、累積で約2,000万症例が発症していたであろうと関係機関では推察しており、結果的にはこれだけ多くの発症例を回避できました(出典:WHO/CDC)。

(4)世界ポリオ根絶のパートナーはどなたですか。

・“急速な変化の世界で、単独で何かをすることは不可能で、パートナーを組むことが大切です。その成功条件は、共通の“ビジョン”と補完的な“専門知識”が必要で、各パートナーが明確な役割と責務を担っていくことが重要です”(ジョン・ヒューコ事務総長, 2023年1月, オーランド, フロリダ州)。

・パートナーは大変重要な概念であり、私達が取り組んでいるポリオ根絶の代表的なパートナーは、①予防接種者：UNICEF(国連児童基金) ②ウイルス追跡者：CDC(米国疫病対策センター) ③戦略家：WHO(世界保健機関) ④唱道者：ROTARY(国際ロータリー)です。ロータリーは、1979年に初めてフィリピンでポリオ予防接種をスタートさせ、その後、現在まで推進してきており、パートナーの中での唱道者として重要な役割を占めております。



“なぜ寄付するのですか”。子供たちの自由に動き回れる人生と命を守ってきた先人

ロータリアンの大きな志を受け継ぎ、ポリオ根絶のため寄付を致します。これからも更に財団の多様な奉仕活動の「見える化」に励んでまいりますので、引き続き、ロータリー財団へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

「2024 シンガポール国際大会」に参加しましょう！



シンガポール国際大会推進チームメンバー兼推進コーディネーター 服部 陽子（東京広尾 RC）

みなさんは、これまでに国際大会に参加されたことがありますか？まだ経験がないという方も、既に何回もあるという方も、ぜひ今年度は国際大会に参加なさって、国際大会ならではの醍醐味を味わっていただきたいと思います。国際大会は、友情と学びが融合し、インスピレーションが生まれる舞台と言われています。

今年度の国際大会は2024年5月25日より29日まで常夏の国、シンガポールで開催されます。シンガポールは日本から飛行時間が6～7時間、直行便も多く、時差も1時間と参加しやすい開催地です。本会議はナショナル・スタジアムで、分科会やイベントなどはシンガポール人気スポットのマリーナベイ・サンズで行われます。

国際大会に参加してみてロータリー観が変わったという話を時々耳にしますが、私も初めて参加した2004年の大阪大会の感動は今も強く印象に残っています。昨年度のメルボルン国際大会に私の所属クラブの入会2年、クラブで最年少である27歳の会員が参加しました。彼の終始目を輝かせている姿に、こちらまでわくわくしてきて、地区のガバナーナイトでは一緒にダンスを踊り楽しいひと時を過ごしました。入会間もないこの会員にとって、例会とはまた別のロータリーの魅力を存分に感じる事ができた貴重な体験であったと思います。

さて、5月26日の朝には「日本人親善朝食会」がラッフルズコンベンションセンターで開催され、ゴードン・マッキナリー RI 会長もご出席の予定です。続いては恒例の国旗入場に始まる開会式です。RI 会長はじめたくさんの魅力的なスピーチやエンターテインメントが繰り広げられます。翌日からの本会議や分科会では DEI やメンタルヘルスなど今知りたいテーマが扱われ、世界の会員の声を聞くことができます。

シンガポールは会場の外に出たの楽しみも豊富な土地です。動物園(マンダイズー)でのナイトサファリ、シンガポール初の世界遺産に登録されたシンガポール植物園、サントーサ島のビーチやテーマパーク、屋台で楽しむシンガポールフード...

ロータリーの繋がりと広がりを感じることのできるロータリー最大のイベント、国際大会への皆様のご参加をお待ちしております！



国際大会のちらし

日本人親善朝食会のちらし



10月会員数・例会数報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数			
			2023.7.1	2023.10.31	増減	内女性
1	深川	3	30	29	-1	2
	羽幌	3	34	34	0	1
	留萌	4	25	25	0	4
	小計		89	88	-1	7
2	赤平	4	19	18	-1	2
	芦別	2	26	25	-1	1
	砂川	4	39	39	0	2
	滝川	3	85	83	-2	6
	小計		169	165	-4	11
3	美唄	3	19	19	0	1
	江別	3	34	36	2	1
	江別西	3	34	34	0	3
	岩見沢	3	87	92	5	1
	岩見沢東	2	12	12	0	1
	栗沢	3	16	16	0	0
	栗山	3	24	24	0	4
	当別	3	26	27	1	2
小計		252	260	8	13	
4	札幌	3	119	130	11	3
	札幌はまなす	3	18	21	3	2
	札幌北	3	37	37	0	6
	札幌モーニング	3	36	38	2	0
	札幌西	3	47	45	-2	8
	札幌西北	3	38	38	0	6
	札幌手稲	4	34	35	1	3
	小計		329	344	15	28
5	札幌東	3	109	110	1	2
	札幌清田	2	11	11	0	3
	札幌幌南	3	59	60	1	4
	札幌真駒内	3	21	21	0	6
	札幌南	2	82	82	0	5
	札幌大通公園	2	12	13	1	3
	札幌ライラック	2	10	11	1	1
	新札幌	3	25	25	0	6
小計		329	333	4	30	
6	岩内	3	24	24	0	1
	倶知安	2	32	34	2	4
	小樽	4	74	76	2	5
	小樽南	5	52	51	-1	3
	小樽銭函	3	11	11	0	1
	蘭越	1	9	9	0	0
	余市	4	38	38	0	3
小計		240	243	3	17	

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数16名(内女性会員0名)を含む
 ※札幌西北RCには札幌西北ひまわりロータリー衛星クラブの会員数9名(内女性会員3名)を含む
 ※函館五稜郭RCには五稜郭すずらんロータリー衛星クラブの会員数7名(内女性会員0名)を含む

クラブ数 69
 期首会員数 2,361人
 当月末会員数(女性) 2,411人(190人)
 増加会員数 50人

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数			
			2023.7.1	2023.10.31	増減	内女性
7	千歳	3	74	74	0	12
	千歳セントラル	3	44	42	-2	10
	恵庭	4	45	46	1	3
	北広島	4	15	16	1	1
	長沼	3	15	15	0	3
	由仁	2	7	7	0	0
	小計		200	200	0	29
8	えりも	2	16	17	1	1
	三石	2	11	11	0	0
	様似	3	12	12	0	2
	静内	2	59	60	1	5
	浦河	3	16	20	4	2
	小計		114	120	6	10
	9	伊達	3	59	59	0
室蘭		3	29	32	3	2
室蘭東		3	26	29	3	2
室蘭北		4	49	49	0	2
登別		4	25	25	0	2
洞爺湖		2	10	10	0	1
小計			198	204	6	11
10	函館	4	63	74	11	3
	函館亀田	4	30	32	2	3
	森	2	35	34	-1	1
	七飯	4	14	14	0	0
	長万部	3	9	9	0	0
	函館セントラル	4	22	22	0	2
	小計		173	185	12	9
11	江差	2	9	10	1	0
	函館五稜郭	3	56	55	-1	1
	函館東	3	35	36	1	7
	函館北	0	11	10	-1	1
	北斗	3	11	12	1	0
	小計		122	123	1	9
12	白老	3	29	29	0	3
	苫小牧	4	59	58	-1	3
	苫小牧東	4	32	33	1	8
	苫小牧北	3	26	26	0	2
	小計		146	146	0	16
合計		2,361	2,411	50	190	

地区カレンダー12・1月

12月 疾病予防と治療月間	
1 (金)	
2 (土)	
3 (日)	
4 (月)	
5 (火)	
6 (水)	
7 (木)	
8 (金)	
9 (土)	次期ガバナー補佐会議(札幌)
10 (日)	2025学年度米山奨学生選考試験(札幌)
11 (月)	
12 (火)	
13 (水)	
14 (木)	
15 (金)	
16 (土)	
17 (日)	
18 (月)	
19 (火)	
20 (水)	
21 (木)	
22 (金)	
23 (土)	
24 (日)	
25 (月)	
26 (火)	
27 (水)	
28 (木)	
29 (金)	
30 (土)	
31 (日)	

1月 職業奉仕月間	
1 (月)	元旦
2 (火)	
3 (水)	
4 (木)	
5 (金)	
6 (土)	
7 (日)	～11日(木)国際協議会(米国・オーランド)
8 (月)	成人の日
9 (火)	
10 (水)	
11 (木)	
12 (金)	
13 (土)	
14 (日)	
15 (月)	
16 (火)	
17 (水)	
18 (木)	
19 (金)	
20 (土)	ガバナー補佐会議(小樽)
21 (日)	
22 (月)	
23 (火)	
24 (水)	
25 (木)	
26 (金)	
27 (土)	第8回学友交流・帰国報告会
28 (日)	
29 (月)	
30 (火)	
31 (水)	

ガバナー事務局だより

令和5年、2023年も師走の12月を迎えました。「法師も走る忙しさ」が師走の語源と言われています。法師と奉仕・・・、しっかりロータリーと掛かっています。

法師のみならず師(士)業と言われる先生方にとっても忙しい年末となります。かくいう私も社交舞踏教師、ダンスの先生という肩書きを生業としていますが、さほど忙しくはありません……。高度成長の頃は、三角帽子を被った酔客で繁華街も溢れ、各地で行われる華やかなクリスマスパーティー需要で、朝の9時から夜の11時まで、現在では考えられない超ブラックな職場環境を楽しんでいました。

さて、各クラブでも年末家族懇親会と称する歳時記としての「クリスマスパーティー」をもって新年に向かわれることと思います。今期のクラブの中にも多くの仏教系を職業とする会長が多くおられます。RIが推奨するDEIの精神で楽しんでいただきたいと思います。

松浦ガバナー年度の半期が終わろうとしております。地区内各クラブ、地区委員会の皆さまには大変お世話になりました。後半期も各グループIM、地区委員会事業等でまた大いにお世話になります。ご協力のほど、よろしく願いいたします。

それでは、皆さま良い年をお迎えください。

地区代表幹事 斎藤 仁

編集後記

寒さが増すこの12月、街は師走の忙しさに包まれています。雪が舞い、道路はアイスバーンと化しており、皆様には歩行や車の運転に際して十分な注意をお願い申し上げます。この時期、ロータリーでは恒例となった家族懇親会が目前に迫っています。家族の絆を深め、温かい交流の場を提供するこのイベントは、余興に笑顔、家族それぞれの喜びの瞬間が、ロータリーの真髄を映し出しています。

年の瀬を迎え、今日までのガバナー月信の発行にご協力頂いた皆様に心から感謝申し上げます。来年も変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。皆様、良いお年をお迎えください。

ガバナー月信委員会 中山仁史

表紙の解説

誕生100年を迎える小樽運河

この写真は雪に覆われた冬の小樽運河を空から捉えたものです。2023年に誕生から100周年を迎える小樽運河は、北海道小樽市の象徴であり、日本を代表する観光地の一つです。運河はその建設から戦後の保存をめぐる議論に至るまで、何度かの変遷を経てきました。大きな論争を経た後、運河の約半分が埋め立てられ、街路灯や散策路が整備されて観光資源としての魅力が高められました。その100年の歴史をたどることで、物流の都市から観光都市へと変貌を遂げた小樽の歴史が浮かび上がります。

現在小樽では、小樽運河誕生100年を記念して様々なイベントが開催されています。



写真:© 中山 仁史 /K2.

